令和９年度
沖縄県立宜野座高等学校
入学者選抜募集要項

沖縄県立宜野座高等学校

〒904-1302　宜野座村字宜野座１番地

ＴＥＬ（098）968－8311・8556

ＦＡＸ（098）968－4079

目　次

１．特色選抜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

２．一般入学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７

３．第２次募集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１

４．追検査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２

５．受検生に対する注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３

６．団体表彰における個人の証明について・・・・・・・・・・・・・・・１４

令和９年度沖縄県立宜野座高等学校　入学者選抜募集要項

＜基本方針＞

沖縄県教育委員会の定める「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、下記の通り、第１学年生を募集する。

Ⅰ．特色選抜

１．出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を募集年度の３月に卒業又は修了（以下、「卒業」という。）見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの

ア　沖縄県内の中学校等に籍をおく者

イ　志願先高等学校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、志願先高等学校の特色選抜出願要件を満たす者

２．出願の要件

（１）特色選抜

次に挙げる【選抜において重視する観点】を理解し、【求める生徒像（アドミッションポリシー）】に合致する者

【選抜において重視する観点】（計５００点満点）

１．学力検査　　２５０点満点（５０点満点×５教科）

２．調査書　　２０４点満点

（１）　教科の評定　　１３５点満点（1 教科１５点満点×９教科）

（２）　特別活動および行動の記録　　３９点満点（○１つ１点で加算）

（３）　部活動/資格取得等　　３０点満点（１つの分野１０点満点×3 つの分野）

＊特色選抜活動分野実績評価基準をもとに、実績を点数化。

＊提出できる実績分野は、１つの分野から最高３つの分野まで提出することができる。

＊実績については、以下に挙げる証明する資料等を添付すること。

①証明する資料（賞状・認定証・新聞・記録等の写し）

②主催のわかる書類（大会要項等）

③団体競技の場合は、登録メンバーであることを証明する資料の写し

＊活動実績（体育系・文化系）・資格取得などを証明する書類等について

①1 つの分野につき、最上位の実績を１つ、その実績を証明する資料は A4 サイズ１枚とする。

②提出できる実績は、最大３つの分野まで提出することができる。（同一分野での重複は認めない）

申請活動分野は以下の分野とする

（ア）：音楽・美術・書道　　（イ）：舞踊・ダンス　　（ウ）：生徒会活動

（エ）：スポーツ活動　　（オ）：社会活動　　（カ）：ボランティア活動

（キ）：資格取得（英検、漢検、数検等）

＊例：県中体連バスケット競技優勝（エ：スポーツ活動分野）・全国中文祭書道部門入賞（ア：音楽・美術・書道分野）・英語検定準２級（キ：資格取得分野）　等

３．独自検査　　４６点満点

（１）　面接　　６点満点

①　方法　　個人面接

②　構成　　面接者１名に対し、面接官２名

③　所要時間　　５分程度

④　面接内容　　志願理由/希望進路/中学での活動内容/高校生活の抱負等

⑤　評価の観点　　応答内容/態度・言葉使い/服装容儀等

（２）プレゼンテーション　　４０点満点

特色についての説明、および表現を含め５分程度行う。その際、各自必要に応じて特色を表現できる道具を用いたり、または実技等を行ってもよい。なお、PC 等の電子機器を用いて発表を行う場合は、オフライン環境で完結するデータを準備すること。また、機材トラブルに備え、PDF など紙資料等の代替手段を用意すること。

①　方法　　個人での表現

②　構成　　表現者１名に対し、面接官２～３名

③　所要時間　　５～１０分程度

④　評価の観点　　内容/難易度/発表の工夫/発表または表現態度等

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

（１）　凡事徹底（時間厳守・あいさつ・身なり・整理整頓等）が実践できる生徒

（２）　日々の学習、学校行事や部活動に意欲的に取り組むことができる生徒

（３）　周辺地域と連携した探究活動等に積極的に取り組み、地域の良さや特色を理解し、地域の課題について考えることができる生徒

（４）　他者との関わりを大切にし、仲間と協働しながら成長したいという意欲を持つ生徒

（５）　中学校３年間の評定平均が３．０以上であり、かつ評定１がないこと

〈算出方法〉　評定平均＝（１年～３年までの全科目の評定の合計）/２７

（小数第２位を四捨五入）

（２）特色選抜特別枠

上記に挙げた【選抜において重視する観点】を理解し、【求める生徒像（アドミッションポリシー）】に合致する者で、本校の教育内容を受けるに足りる能力と適性①～③を備えていること。

①　中学校３年間の評定平均が２．８以上であり、かつ評定１がないこと

②　部活動（体育系・文化系）においてある程度の実績又は活動歴があること

③　入学後、部活動に参加する意欲があること（中学校での種目は問わない）

３．募集人員　　全日制課程　普通科　３学級

特色選抜：募集定員１２０名の２０％（２４名）以内

特色選抜特別枠：募集定員の５％（６名）以内

４．通学区域　　国頭学区、恩納村立喜瀬武原小学校区域、別表第２(第２条関係)に掲げる地域。尚、通学区域以外からの出願については、「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」に準ずる。

５．出願期間　　令和９年２月１日（月）から２月２日（火）午後２時まで

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、志願先高等学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

なお、沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システム（以下、「Web 出願システム」という。）における志願情報の登録は、１月１８日（月）から１月２８日（木）正午までとする。

６．受付場所　　本校　面会室（１階）

7．提出書類

中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

また、志願者は、Web 出願システムにおいて、志願に必要な情報（以下、志願情報という。）を登録する。

ただし、特色選抜のみの出願は認めない。必ず「一般選抜」と合わせて出願する。

1	特色選抜入学志願書	（特色第１号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。）
2	特色選抜志願者名簿	（特色第２号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。）ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。
3	写真票	（特色第３号様式） 出願の日前６ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦４．５ｃｍ×横３．５ｃｍ程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
4	調査書	（第４号様式） （１）「受検番号」欄は中学校等で記入しない。ただし、Web 出願システムを利用して出願したものを除く。 （２）※印の欄は志願変更する場合のみ記入する。 （３）記入事項のない欄には斜線を引く。 （４）「① 各教科の学習の記録」の欄は次のように記入する。 ア「観点別学習状況」の欄は１年～３年の各学年について十分満足できると判断されるものを○で記入し、○に該当しないところは空欄にする。 イ「評定」の欄は、絶対評価による５段階の目標に準拠した評価で記入する。 ウ「総合的な学習の時間の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。 （５）「② 特別活動の記録」「③ 行動の記録」「④ 総合所見」の欄は指導要録に基づいて記入する。なお、特技・資格（例 英語検定、珠算、書道、柔剣道等の級、段位を具体的に記入する。）については、「④ 総合所見」の欄に記入する。 （６）「⑤ 出欠の記録」の欄は次のように記入する。 ア １年及び２年は指導要録に記入されたものを転記し、３年は令和８年１２月末日現在で記入する。 イ 出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切あると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、（ ）内に内数として記入する。 ウ 備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が１０日以上の場合は、理由も併せて特記する。 （ただし、病欠については回数のみ）また、前記イで相談・指導を受けた適応指導教室等の施設名を記入する。 （７）「⑥ 健康所見」の欄は健康診断票の該当欄の最も新しい記載事項を転記する。高等学校の就学に支障があると思われる疾病又は異常のあるものについては、募集年度の４月以降に診断した結果を記入し、健康診断書を添付する。 過年度卒業者については、記入を要しない。ただし、令和９年１月以降に行った健康診断書（第１２号様式）を添付する。（病院・診療所又は保健所が発行したもの） （８）令和４年度以前に卒業した者の調査書については、指定された様式で作成すること。

5	住民票謄本等	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもののみとする。また、住民票謄本等は出願の日前３ヶ月以内に発行されたものとする。
6	確約及び証明書	（第５号様式）　ただし、次のａ及びｂの者のみとする。 ａ　通学区域に関する規則第２条第１項ただし書の規定により同規則別表第２に掲げる地域から出願する者（別表は下記参照） ｂ　沖縄本島、宮古島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
7	入学考査料等 減免申請書	（第１０号様式）沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和４７年沖縄県教育委員会規則第１１号）に定める入学考査料等減免申請書を提出したときは、免除するものとする。

Web 出願の登録について

「特色選抜プレゼンテーション申請書」、「実績を証明する資料」の項目に、以下の手順でファイルをアップロードしてください。

- 対応形式： PDF、JPG、PNG
- 登録方法（本校様式を使用する場合）：
    1. 本校ホームページの「入試情報」から様式をダウンロード。
    2. PC で入力して PDF 出力するか、紙に印刷（手書き可）したものを撮影して登録。
- 注意点： 画像で登録する場合は、文字がはっきりと読み取れる鮮明なものを使用してください。

	出願書類	備考
8	特色選抜プレゼンテーション申請書	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者は中学校等の校長に提出すること。
9	実績を証明する資料	実績については、以下に挙げる証明する資料等を添付すること。 ①証明する資料（賞状・認定証・新聞・記録等の写し） ②主催のわかる書類（大会要項等） ③団体競技の場合は、登録メンバーであることを証明する資料の写し ＊活動実績（体育系・文化系）・資格取得などを証明する書類等について ①1 つの分野につき、最上位の実績を１つ、その実績を証明する資料は A4 サイズ１枚とする。ただし、団体競技の場合は、団体表彰における個人の証明について（P14）を参照すること。 ②提出できる実績は、最大３つの分野まで提出することができる。（同一分野での重複は認めない。） 申請活動分野は以下の分野とする （ア）：音楽・美術・書道　（イ）：舞踊・ダンス　（ウ）：生徒会活動 （エ）：スポーツ活動　（オ）：社会活動　（カ）：ボランティア活動 （キ）：資格取得（英検、漢検、数検等） ＊例：県中体連バスケット競技優勝（エ：スポーツ活動分野）・全国中文祭書道部門入賞（ア：音楽・美術・書道分野）・英語検定準２級（キ：資格取得分野）　等

別表第２（第２条関係）

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

８．選抜の方法

（１）　【選抜において重視する観点】（前記２の（１）に記載）を基に、選抜を行う。

（２）　高等学校長は、選抜項目として定めた学力検査の成績、学校独自検査の成績等を基にして、選抜を行う。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査（各教科配点６０点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点５０点）を成績として取り扱うものとする。

（３）　面接の期日・時間及び場所

期　日：令和９年２月１９日（金）　１４：４５

場　所：本校（志願者は１４時３０分までに事務室前に集合すること）

＊芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について

志願者全員に対して、特色選抜受付時に芸術科目（音楽、美術、書道）、理科科目（物理基礎、生物基礎、化学基礎、地学基礎）、および特進クラスの希望調査を配布し、特色選抜面接時に回収する。

（４）　同一校出願者で、特色選抜で面接済みの受検生は、一般選抜において面接はありません。

９．合格発表

令和９年３月１７日（水）午前９時に志願先高等学校ホームページにおいて発表する。

１０．不合格者の取り扱い

特色選抜で不合格になった者は、「一般選抜」における入学者選抜を行う。

Ⅱ．一般入学

１．出願資格

ア　中学校等を募集年度の３月に卒業見込みの者

イ　中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）

ウ　学校教育法施行規則第９５条各号のいずれかに該当する者

２　募集定員

課　程	学　科	学　級　数	定　員
全　日　制	普　通　科	３	１２０－【特色選抜合格者数】

＊通学区域外からの志願者については、全定員の１０％ 以内（特色選抜合格者を含む）とする。

３．通学区域　　国頭学区、恩納村立喜瀬武原小学校区域、別表第２(第２条関係)に掲げる地域。尚、通学区域以外からの出願については、「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」に準ずる。

４．出願期間　　令和９年２月１日（月）から２月２日（火）午後２時まで

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、志願先高等学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

なお、Web 出願システムにおける志願情報の登録は、１月１８日（月）から１月２８日（木）正午までとする。

５．受付場所　　本校　面会室（１階）

６．提出書類

出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長が指定した期間内に一括して提出するものとする。

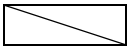
１	入学志願書	（第１号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。）
２	入学志願者名簿	（第２号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。）ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 志願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。

3	写真票	（第３号様式） 出願の日前６ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦４．５ｃｍ×横３．５ｃｍ程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
4	調査書	（第４号様式） （１）「受検番号」欄は中学校等で記入しない。ただし、Web 出願システムを利用して出願したものを除く。 （２）※印の欄は志願変更する場合のみ記入する。 （３）記入事項のない欄には斜線を引く。 （４）「① 各教科の学習の記録」の欄は次のように記入する。 ア「観点別学習状況」の欄は１年～３年の各学年について十分満足できると判断されるものを○で記入し、○に該当しないところは空欄にする。 イ「評定」の欄は、絶対評価による５段階の目標に準拠した評価で記入する。 ウ「総合的な学習の時間の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。 （５）「② 特別活動の記録」「③ 行動の記録」「④ 総合所見」の欄は指導要録に基づいて記入する。なお、特技・資格（例 英語検定、珠算、書道、柔剣道等の級、段位を具体的に記入する。）については、「④ 総合所見」の欄に記入する。 （６）「⑤ 出欠の記録」の欄は次のように記入する。 ア １年及び２年は指導要録に記入されたものを転記し、３年は令和８年１２月２８日現在で記入する。 イ 出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切あると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、（ ）内に内数として記入する。 ウ 備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が１０日以上の場合は、理由も併せて特記する。 （ただし、病欠については回数のみ）また、前記イで相談・指導を受けた適応指導教室等の施設名を記入する。 （７）「⑥ 健康所見」の欄は健康診断票の該当欄の最も新しい記載事項を転記する。高等学校の就学に支障があると思われる疾病又は異常のあるものについては、募集年度の４月以降に診断した結果を記入し、健康診断書を添付する。 過年度卒業者については、記入を要しない。ただし、令和９年１月以降に行った健康診断書（第１２号様式）を添付する。（病院・診療所又は保健所が発行したもの） （８）令和４年度以前に卒業した者の調査書については、指定された様式で作成すること。
5	住民票謄本等	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、次のａ及びｂの者のみとする。また、住民票謄本等は出願の日前３か月以内に発行されたものとする。 a 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもの。 b 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県内に在住し、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもの。
6	確約及び証明書	（第５号様式）ただし、次のａ及びｂの者のみとする。 a 通学区域に関する規則第２条第１項ただし書の規定により同規則別表第２に掲げる地域から出願する者

		b　沖縄本島、宮古島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
7	健康診断書	（第１２号様式）ただし、過年度卒業者のみとし、募集年度の１月以降に発行されたものとする。
8	入学考査料	２，２００円

＊志願者によっては、「自己申告書」（第１３号様式）、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を提出することができる。
＊志願者が県外の中学校等の出身者で保護者が県外に居住している場合には、次の手続きによる。
(ｱ)保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、「県外からの入学志願のための許可願」(第１５号様式)を、募集年度の１月２０日（その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。
(ｲ)保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ｱ)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票（出願の日前３ヶ月以内に発行されたもの）を提出しなければならない。
(ｳ)前記(ｱ)の許可願、入学志願書（第１号様式）、調査書（第４号様式）及び志願先高等学校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。

※出願書類作成上の注意事項

（１）調査書等は、記載ミスなどがないようにし、訂正がある場合には書類作成者の押印をする。
（２）書類は種類別に分け、志願者名簿の氏名の順序に整理して提出する。
（３）志願者の氏名、生年月日は**住民票謄本等と一致させる**こと。**旧漢字は特に注意する。**
（４）記入事項のない欄には、のように斜線を引く。

７．志願変更及び手続

「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」のとおりとする。

（１）　志願変更申出期間
　　令和９年２月５日（金）及び２月８日（月）
（２）　入学志願書取り下げ及び再出願期間
　　令和９年２月１５日（月）及び２月１６日（火）

（１）及び（２）の受付時間は、１日目は午前９時から午後４時、２日目は午前９時から午後２時までとする。

８．受付場所　　本校　面会室（１階）

９．選抜方法

「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に同じ。尚、本校においては、次の方針をもって実施する。

（１）　調査書と学力検査等の成績の比重は５：５である。
（２）　学力検査実施教科ごとの配点は変えない。
（３）　本校独自の学力検査はすべての教科で実施しない。
（４）　志願者全員に対して面接を行う。

１０．学力検査の期日及び時間割表等

	第１日目 ３月３日（水）	第２日目 ３月４日（木）
第１時限 (10:00～10:50)	国語	社会
第２時限 (11:15～12:05)	理科	数学
(12:05～13:00)	昼　食	
第３時限 (13:15～14:05)	英語	面接

時　刻	時 間	第１日目（３月３日・水）	第２日目（３月４日・木）
9：15 ～ 9：45	30分	受検生全員集合、点呼	
9：45 ～ 10：00	15分	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、 問題配布	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、 問題配布
10：00 ～ 10：50	50分	**第１時限　国　語**	**第１時限　社　会**
10：50 ～ 11：05	15分	休　憩	休　憩
11：05 ～ 11：15	10分	教室入場、問題配布	教室入場、問題配布
11：15 ～ 12：05	50分	**第２時限　理　科**	**第２時限　数　学**
12：05 ～ 13：00	55分	昼　食	昼　食
13：00 ～ 13：15	15分	教室入場、問題配布	面接控え室入場
13：15 ～ 14：05	50分	**第３時限　英　語**	**面　接**

１１．所持品の取扱い

（1）　受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

・HB 以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
・プラスチック製の消しゴム
・定規（三角定規は可。ただし、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス・三角スケールは不可）
・コンパス（分度器機能付きは不可）

（2）　受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

・鉛筆キャップ
・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

１２．受検生の集合時間

第１日目：午前９時１５分（本校体育館）
第２日目：午前９時３０分（本校各控え室）

１３.芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について

第１日目の朝、本校体育館に集合した際に各書類を提出すること。提出書類の各様式は、本校ホームページよりダウン

ロードし、必要事項を事前に記入しておくこと。ただし、特色選抜にて本校に出願した者は提出不要である。

１４．　合格発表　　令和９年３月１７日（水）午前９時に本校ホームページにて発表する。

Ⅲ. 第２次募集

１．方針

合格者が募集定員に満たない学科・コースにおいて、第２次募集を行うものとする。

２．出願資格

全日制課程へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。ただし、本校の学力検査を受検した者は出願できない。

３．出願期間

令和９年３月１８日（木）及び３月１９日（金）受付時間は、１日目は午前９時から午後４時、２日目は午前９時から午後２時までとする。

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、志願先高等学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

４．入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和９年３月２３日（火）　午前９時から午後２時までとする。

５．受付場所　　本校　面会室（１階）

６．提出書類

出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に出願期間内に一括して提出すること。

1	第２次募集入学志願書	（第８号様式）
2	調査書	（第４号様式）（一般入学で提出したものと内容は同じもの）
3	第２次募集志願者名簿	（第９号様式）
4	確約及び証明書	（第５号様式）ただし、次の（ａ）及び（ｂ）の者のみとする。 （ａ）通学区域に関する規則第２条第１項ただし書の規定により同規則別表第２に掲げる地域から出願する者 （ｂ）沖縄本島、宮古島、石垣島若しくは久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
5	入学考査料減免申請書	（第１０号様式）沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
6	入学考査料	１，１００円 一般入学に出願し、不合格になった者は減免申請書を提出し、これを減免する。
＊志願者によっては、「自己申告書」（第１３号様式）、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式１）、「帰国子女等の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式２）を提出することができる。		

７．面接実施日

⑴ 期　日：令和９年３月２５日（木）　９：３０

⑵ 場　所：本校（志願者は９時１５分までに本校１階ピロティに集合すること。）

８．芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について

提出書類の各様式は、本校ホームページよりダウンロードし、必要事項を事前に記入しておくこと。面接時に回収する。（特進クラス希望調査書：ペン書きおよび保護者印が必要）

９．選抜の方法

選抜は、学力検査成績証明書（第１４号様式）、調査書（第４号様式）、面接等の結果を資料として行う。

１０．学力検査成績証明書の取扱い

学力検査成績証明書（第 14 号様式）については、一般選抜の学力検査（各教科配点 60 点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点 50 点）を記載するものとする。

１１．合格発表　　令和９年３月２９日（月）午前９時に本校ホームページにて発表する。

Ⅳ　追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

（１）　検査の場所

一般選抜志願先高等学校

（２）　申し出等の日程及び手続

ア　申し出期間は令和９年３月４日（水）および３月５日（木）の２日間とする。

イ　受付時間は、１日目は午前９時から午後４時、２日目は午前９時から正午までとする。

ウ　追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、「追検査受検希望届」（追検第１号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、一般選抜志願先高等学校へ提出すること。

（３）　追検査の期日及び時間割等

	３月９日（火）
第１時限 （9：00～9：50）	国語
第２時限 （10：05～10：55）	理科
第３時限 （11：10～12：00）	英語
（12：00～12：45）	昼食
第４時限 （13：00～13：50）	社会
第５時限 （14：05～14：55）	数学
（15：15～	面接

（４）　所持品の扱い

「Ⅱ．一般入学」の「１１．所持品の取扱い」に同じ

（５）　合格発表

「Ⅱ．一般入学」の「１４．　合格発表」に同じ

受検生に対する注意事項

沖縄県立宜野座高等学校

１．受検前及び検査場における注意事項

⑴　受検生は各自の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。【３月２日(火)午後４時から５時】

⑵　受検生は受検当日に遅刻しないように注意すること。遅刻した者は、検査場に入場を認めない場合がある。
集合時間：１日目９時１５分（本校体育館）、２日目９時３０分（各検査場前）

⑶　受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
・プラスチック製の消しゴム
・定規（三角定規は可。ただし、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス・三角スケールは不可）
・コンパス（分度器機能付きは不可）

⑷　受検者は、検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

・鉛筆キャップ
・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

⑸　受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。

⑹　監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。

⑺　解答が早く済んでも、「退場」の合図があるまでは離席しないこと。

⑻　問題の解答は、注意事項や問いをしっかり読んでから始めること。

⑼　書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。

⑽　検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手すること。（この場合、監督者は、内容について説明しない。）

⑾　検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手すること。

⑿　検査中は用具の貸し借りは許可をしない。筆記用具は十分に用意しておくこと。

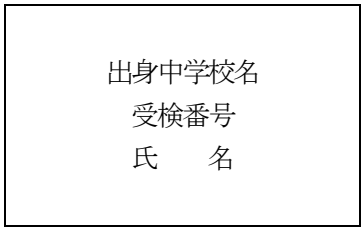
⒀　スマートウォッチ等、計算機付き時計・携帯電話等は検査場に持ち込まないこと。

⒁　時鐘はチャイム並びに放送で行う。検査会場に時計は設置しない。

⒂　受検生は各中学校の制服を着用すること。

⒃　受検生は、縦５ｃｍ、横８ｃｍの白地に、出身中学校名、受検番号、氏名を記入した下記の様式の名札を左胸部につけること。

８ｃｍ



５ｃｍ

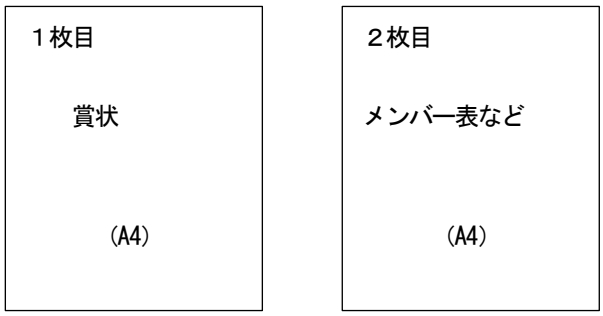
２．その他の注意事項

⑴　芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について
志願者全員に対して、本校ホームページよりダウンロードし、必要事項を事前に記入しておくこと。面接時に回収する。

⑵　学力検査両日とも弁当を持参すること。

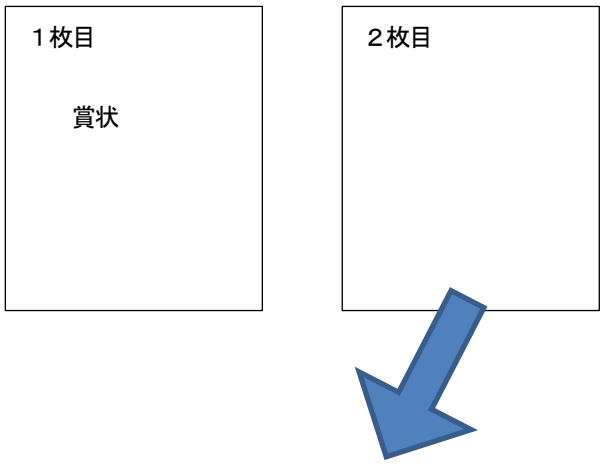
団体表彰における個人の証明について

(1) 基本の証明



(2) 実績を証明する文書について、団体表彰などの参加者の氏名が確認できない場合は、別紙で本人が参加したことを証明する書類を添付してください。

(3) 参加したことを証明する書類において、公印の無い文書（メンバー表、パンフレット等）については、下図を参考に、その書類を証明する文書を作成し、裏面に貼り付けてください。公印の無いものについては証明書として認めないことになります。



書類を証明する文書の例（参加したことを証明する書類の裏面）

